

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	げんき村キャンプ場（トイレ）改修事業			会計	款	項目	大専	小事
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	恩田 一成			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	げんき村キャンプ場利用者	意図	げんき村キャンプ場の設備（トイレ）を改修し、利用者がキャンプ場を快適に利用していただけるようにする。
事業内容	げんき村キャンプ場の汲み取り式のトイレが老朽化し、「汚い・臭いがる」等の不満が寄せられていることから、平成29年度に既存トイレ3基を撤去し、リースにより仮設トイレ3基の設置及び、新たに多目的トイレを設置する。			
事業開始から現在までの状況変化	げんき村キャンプ場のトイレは、平成4年の設置から25年が経過し、経年劣化による修繕箇所も増えており、非水洗であるため、不衛生でもあり、改善要望が多い。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	仮設トイレ				3 基	→→
②	多目的トイレ				1 基	→→	実績値
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	既存の汲み取り式トイレ3基を撤去し、リースにより仮設トイレ（簡易水洗）3基を設置、新たに多目的トイレ1基を設置した。
事務事業の総コスト(a=b+c)			4,293,814	
事業費(b)(円)			2,615,814	
うち一般財源			2,615,814	
職員給与費(c)(円)			1,678,000	
人役・職員(人)			0.25	
人役・再任用(人)				
人役・臨職(人)				
人役・嘱託(人)				
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			1,745,658	
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			30	

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	老朽化した既存の汲み取り式トイレ3基を撤去し、リースにより仮設トイレ（簡易水洗）3基を設置、新たに多目的トイレ1基を設置する。	③取組の課題	キャンプ場の維持管理を適切に行い、新たに設置したトイレを快適に使用できるように維持管理する。
②今年度(H29)に実施した取組	老朽化した既存の汲み取り式トイレ3基を撤去し、リースにより仮設トイレ（簡易水洗）3基を設置、新たに多目的トイレ1基を設置した。	④今後(H30以降)の改善計画	キャンプ場の維持管理業務の一環として、リースにより設置した仮設トイレ3基及び、新たに設置した多目的トイレ1基の適切な管理を位置づけて管理を行う。